

ぼくは、
ここで
生
き
て
い
る。
。



BASURA

バスーラ

監督・編集:四ノ宮浩 撮影:大廣康夫 整音:久保田幸雄 音楽協力:Wong Wing Tsan 製作プロデューサー:森崎偏陸、長島洋 配給プロデューサー:金子学
製作協力:国際協力機構(JICA) 後援:日本ユニセフ協会 協力:富士フィルム 協賛:資生堂 共同配給:浦安ドキュメンタリーオフィス
製作・配給:オフィスフォープロダクション 共同製作:映画5000人製作委員会 2009年/105分/HDCam

BASURA

バスーラ

映画は「観た人の生き方を変える」けれど、

今回の作品は「死んで行く子供たちの運命さえも絶対に変えていく」と祈っている。

監督・四ノ宮浩

【バスーラとは】タガログ語で「ゴミ」を表す

第一作『忘れられた子供たち』の撮影開始から20年。9.11テロ直後に公開された第二作『神の子たち』から8年。貧困と飢餓の中を生きる人間に宿る“命の輝き”を見つめ続けてきた四ノ宮浩監督最新作

「これから僕たち日本人はどう生きるべきなのか」

その答えを求めて世界を放浪した四ノ宮浩は2006年、自らの作品の原点であるフィリピン・スモーキーマウンテンの地に改めて立った。

処女作に登場したあの子供たちは、今どうしているのだろうか？

この作品は彼らの足跡をひとつひとつたどることで、

人間が日々暮らしていくことの意味を改めて問いかける。

「人と人が出会うこと」「支え合うこと」、そして「生まれてくること」……。

変わらない貧困、その中でも人間は美しくゴミさえも美しい！

それが『BASURA バスーラ』が描き出す世界である。

STORY

マニラ近郊の巨大なゴミ捨て場“スモーキーマウンテン”には、40年以上に渡りゴミを拾って転売することを生業とする2万人以上の人々が暮らしていた。しかし、世界から“貧困の象徴”として注目されることに耐えかねた政府により1995年11月、突如閉鎖されてしまう。生活の場を失った人々に対し政府がスモーキーマウンテンから徒歩10分のところにアロマ仮説住宅を用意するも、住民の大半はその仮説住宅の影に隠れるように作られた新しいゴミ捨て場で、以前と変わらぬゴミ拾い生活を続けていた。一方、第一作に登場したクリスティーナやイルミナダ一家は新生活をスタートさせていたが、さまざまな問題を抱えていた……。



四ノ宮浩(しのみやひろし) 1958年、宮城県生まれ。1995年にフィリピンのスモーキーマウンテンを舞台にしたドキュメンタリー映画『忘れられた子供たち—スカベンジャー—』を発表し、第44回ドイツ・マンハイム国際映画祭ベストドキュメンタリー賞他、多数受賞。2001年に同じくフィリピンのバヤタスゴミ捨て場を舞台とした『神の子たち』を完成させ、第5回イタリア・シネマアンビエント環境映画祭コンペティション部門グランプリを受賞。20カ国以上で上映されるなど世界中で反響を呼ぶ。また、世界で起こっている現実を自身の目で確かめるためにアジアや中東を“放浪”し冊子として発表するなど、幅広く活躍中。

『BASURA バスーラ』公開記念
プレミアイベント
東京都写真美術館ホール

第一作『忘れられた子供たち』と第二作『神の子たち』の無料上映
+
四ノ宮浩×ゲストトーク付き『BASURA バスーラ』特別先行上映会開催！

■イベントスケジュール

※29日(金)は休み

	5/ 26(火)	27(水)	28(木)	30(土)	31(日)
11:00	忘れられた子供たち	神の子たち	忘れられた子供たち	忘れられた子供たち	神の子たち
13:00	神の子たち	—	神の子たち	神の子たち	忘れられた子供たち
15:00	忘れられた子供たち	忘れられた子供たち	—	特別先行上映	
17:00	神の子たち	神の子たち	忘れられた子供たち		
19:00	—	忘れられた子供たち	神の子たち	忘れられた子供たち	神の子たち



■忘れられた子供たち(1995年/100分)

マニラ市の北に位置し、東洋最大のスラムと称されるゴミ捨て場の街“スモーキーマウンテン”。ゴミの自然発火により年中煙がくすぶるここには、再生可能なゴミを拾って転売する“スカベンジャー”と呼ばれる人々およそ2万1千人が暮らしていた。衛生状態の悪く、大人にまじって働くたくさんの子供たち。フィリピンにうずまく問題と、そこで暮らす人間の力強さを描いた長編ドキュメンタリー。



■神の子たち(2001年/105分)

1995年に“スモーキーマウンテン”がフィリピン政府により強制撤去され、ゴミ拾いを仕事とする人々の多くは第2のスモーキーマウンテンと呼ばれる“バヤタスゴミ捨て場”へ移り住んでいた。しかし2000年7月に起こった台風による崩落事故により1000人に及ぶ住民が犠牲となり、政府はこのゴミ捨て場の閉鎖を決定。本編はゴミ捨て場が再開されるまでの4か月を、12歳のニーニャ一家、妊娠中のノーラ一家、水頭症に苦しむアレックス一家を中心に追う。

5月30日(土)・31日(日)
両日とも15:15~

『BASURA バスーラ』特別先行上映
チケット 2,500円(本編上映+監督×ゲスト対談付き)

*チケットは劇場窓口・チケットぴあにて5月初旬発売予定!

*ゲスト情報などは決定次第追ってHPでお知らせいたします。

『忘れられた子供たち』・『神の子たち』上映会 主催者及び団体募集!

「どうしたら世界中の貧困と飢餓と戦争がなくなるのかを、映画を見てくれたみんなと真剣に考えて行動したい」という思いから制作された『BASURA バスーラ』は、20年前に作品を通じて出会った登場人物たちの今を追いかけるなど、『忘れられた子供たち』『神の子たち』と内容的に繋がりの深い作品に仕上がっています。そこで、ひとりでも多くの方々に『BASURA バスーラ』を見ていただけるよう、上映会を主催して下さる有志の方に限り、過去2作品のDVDを無料で貸し出すことにいたしました。みなさまのご協力をお願いします。

■無料貸し出し条件

- 6月末日までに上映会を主催して下さる事。
- 「学生にこそ見てほしい」という監督の意向に賛同し、高校生以下の入場料を無料としてイベントを開催して下さる事。
- DVDの送料をご負担いただける事。

■申込方法

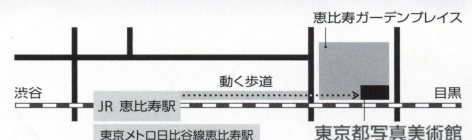
主催者名(団体の場合は団体名と担当者)、送付先住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス、上映予定日、上映予定場所、をご記入の上、メールもしくはFAXでお申し込みください。

*詳しくはHPをご覧ください。

6月下旬、東京都写真美術館ホールにてロードショー!!

東京都写真美術館ホール(恵比寿ガーデンプレイス内)

JR「恵比寿駅」東口改札より徒歩7分・東京メトロ日比谷線「恵比寿駅」1番出口より徒歩10分
目黒区三田1-13-3 Tel 03-3280-0099(代表) / 03-3280-0098(音声ガイダンス) <http://www.syabi.com>



お問い合わせ

オフィスフォープロダクション 〒145-0073 東京都大田区北嶺町44-12
Tel 03-6425-9037 Fax 03-5754-4148 E-mail info@office4-pro.com

『BASURA バスーラ』最新情報はこちら

<http://www.office4-pro.com/>